

覚園寺黒地藏尊縁起

黒地藏さまは、火焚き地蔵ひたとも呼ばれています。このお地藏さまは、地獄を廻り、地獄におちた人々が、獄卒に火で責められている悲惨な光景を目にして、見すごす事ができず、自ら獄卒にかわり、火を焚き、加減をして人々の苦しみを軽くなさいました。そのため、ご自分の体は、火で黒くすすけてしまいました。

地獄におちた人々に対しても、大きな慈悲をしめされるお地藏さまですから、

ましてやこの世に生きる私達を護ってくださるお地藏さまとして信仰を集めています。

今日では、黒地藏尊縁日（八月九日夜半過ぎから八月十日正午まで）に、お地藏さまとご縁を結び、亡くなった方々のやすらぎと成仏を願い、善男善女が、お塔婆をあげてお参りなさいます。

黒地藏尊縁日は、毎年、八月九日夜半過ぎ（八月十日、午前零時）から始まります。

これは、お地藏さまは、日々、六道地獄 餓鬼 畜生 修羅 人間 天を廻り歩かれる為、朝早くお参りしないと
お留守になってしまうからだといわれています。

この世を旅立たれた方々への追善おごせと皆様のご健勝を覚園寺一山をあげて、お祈り致します。合掌

鎌倉 鷲峰山 覚園寺

黒地藏尊施餓鬼申込書

塔婆一基 参千円也

法名	施主名
家先祖代々	
水子之霊	
無縁精霊	